

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		部課コード		090590	2994-5374			
事業コード	「もったいないの心」推進事業 (旧再使用及び再生利用促進事業)			資源循環推進課				
090511				グループ リサイクルふれあい館				
開始年度		平成 15 年度	終了年度		平成 年度			
事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加		根拠法令		
	分野別計画・指針	一般廃棄物処理基本計画				所沢市リサイクルふれあい館条例、所沢市リユース品頒布事務取扱条例、不用品登録事業事務取扱要綱		
	関連・類似事業	廃棄物リサイクル事業(資源循環推進課)						
	総合計画の体系	章 環境・自然	節 廃棄物の減量・資源の循環	基本方針	ごみの減量と資源化の推進			
事業開始の背景	ごみを出さない仕組みとして再使用及び再生利用の意識を促すため、平成8年12月開設の旧リサイクルふれあい館で行っていた木製家具の抽選頒布及び不用品登録制度の継続と、拠点回収を行っていた古着・古布類及び陶磁器について、館内で常設展示し「もったいない市」として頒布することとなった。また、平成26年3月に策定した「マチごとエコタウン所沢構想」による「もったいないプロジェクト」を推進する。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	「もったいないの心」を大切に、ごみの減量・資源化に取り組むとともに、循環型社会の形成のための3Rのひとつであるリユース(再使用)及びリサイクル(再生利用)を暮らしに定着させる。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	343,067	人		
	市民			平成 27 年度	343,321	人		
事業の具体的な内容及び実施方法								
再生家具:粗大ごみとして排出された木製家具を手直した後、館内で展示のうえ抽選で月2回頒布。小型家具については週1回頒布。不用品登録:「もとめます」「ゆずります」として登録された品物の、情報提供。もったいない市:「東所沢エコステーション」や拠点回収に出された古着・陶磁器を分別し、利用可能なものを館内で展示のうえ頒布。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			6,879	6,606	6,803		
	決算(見込み含む)			6,807	5,958			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(2.38 人)	(人)	(4.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	3.30 人	28,779	1.83 人	15,848			
	事業費合計			35,586	21,806			
財源内訳	一般財源			35,586	21,806	6,803		
国・県支出金			0	0	0			
その他()			0	0	0			
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	再生家具頒布申込者数	申込者数(1人2点まで申し込み可能)	人	2,950	2,551	3,000	3,500
		もったいない市利用者数	利用実績	人	6,660	6,890	7,500	8,500
エコステーション利用者数		エコステーション利用者数	人	14,944	15,524	16,500	17,000	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	事業利用者数	再生家具頒布申込者数+もったいない市利用者数+不用品登録者数+エコステーション利用者数	目標値	26,900	27,000	27,000	29,000
				実績	24,554	25,011	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図 <input type="checkbox"/> 実績 縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	91	93	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	リサイクルふれあい館主催のイベント等で、通常実施しているエコロの古着・陶磁器の頒布やエコステーションでの古着・古紙・陶磁器等の回収についてPRを行い、市民に周知を図ったことにより、利用実績が前年度を上回った。			再生家具頒布において、民間のリサイクルショップ等の普及により家具自体の自治体回収数が減少しているため。				
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	「マチごとエコタウン所沢構想」による「もったいないプロジェクト」を推進するため、関係各課からの展示を見直し、新たな展示内容としていく。			
		次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	もったいないプロジェクトをさらにすすめる。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	着物や小物類の頒布について、種類を増やしたり価格を整理するなど市民により多く利用してもらえるよう取り組んでいる。			「もったいないの心」に基づき、普段何気なくゴミとして処分してしまうものを貴重な資源として再利用するライフスタイルについて、市民に啓発していく。				
評価日	H28.8.5	評価者職氏名	資源循環推進課長 池田 淳					
環境影響	有益な環境影響	2-1ごみの発生・排出の抑制(リデュース)	2-2リユース・リサイクルの推進	有害な環境影響を及ぼす原因活動	規制を受ける環境法令等	無		
					緊急事態	無		